

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】平成27年度松浦市一般会計
補正予算（関係分）

マイナンバー制度施行に伴う国からの補助金約1千780万円が歳入に計上され、基幹システムの開発運用や機器の保守委託、個人番号カード発行事務経費などの事業費が措置されました。

マイナンバー制度（社会保障・税番号制度）は国において、平成28年1月から利用が開始される計画となっており、本年10月から一人ひとりに番号を割り当てる手続きが始まります。

マイナンバーは、国の行政機関や地方公共団体などにおいて、社会保障、税、災害対策の分野で利用され、各種申請や申告の際に記載や提示が必要になったり、会社等事業者においても従業員管理上の情報として取り扱われることとなります。

委員会における審議の過程では、

市における個人情報管理と利用の観点から、その適切な管理を求めました。

【議案】財産の取得について

この案件は、財産を取得するにあたり、高額な契約額であるため市の財務上の条例に基づき議決が必要なものとして上程されたものです。取得財産は、消防署建設に伴い消防救急通信指令システムを導入するもので、予定金額は3千132万円です。

このシステムの導入は、多様化する119通報の受付に対し、その迅速な対応を図るために設置するもので、既設システムの老朽化と機能劣化に伴い更新されるものです。

新しい消防庁舎の運用と併せ、消防救急業務の一層の活動が期待されます。

文教厚生委員会

【議案】平成27年度松浦市一般会計
補正予算（関係分）

小学校太陽光発電設備導入事業費として3千151万4千円の予算が計上されました。

この事業は、災害時避難所としての機能強化を図るため、御厨小学校に蓄電式の太陽光発電設備を導入し、災害時に避難所となる屋内運動場での電力確保を行うものです。

また、災害時以外では、発電した電力は学校内で自家消費に回し節電を図ります。

このことにより、災害時の安心安全が図られるとともに、省エネが期待されます。

整備内容としては、太陽光パネル48枚、リチウムイオン蓄電池1基、高天井LED照明12基が設置されます。

一日の発電量は28・8キロワットで、年間に1万512キロワットの発電量が期待されています。

中学校教育振興費に生活マネジメント・サポート事業として、245万6千円が計上されました。これは学校

とPTA及び地域が一体となって生徒の知力・気力・生活力アップ応援事業を実施し、子どもたちの食事、睡眠、生活習慣等の乱れを学校と家庭と地域が連携して改善に取り組むものです。

御厨中学校と志佐中学校を事業の研究推進校に指定して取り組みます。この事業により、子ども達の生活習慣の乱れと学習意欲や体力、気力の低下の改善が期待されます。

また、「なぎなたの町松浦」づくりの取り組みとして、武道等指導充実・資質向上支援事業に取り組みするための予算37万4千円が計上されました。これは、本市が長崎がんばらば国体なぎなた競技で素晴らしい成果を収めた実績を、松浦地域最大の特徴として生かしていくため、中学校の保健体育の武道においてなぎなたの指導を実施するものです。

